

スポーツ振興基金助成 助成活動報告書
(スポーツ団体大会開催)
2013

助成活動細目	競技会開催 (スポーツ普及活動)		
活動名	NFLフラッグフットボール日本選手権大会2013		
区分	<input type="checkbox"/> 国際大会等 <input checked="" type="checkbox"/> 全国的大会等		
内 容	開催会期	平成25年12月23日 (月) ~ 12月23日 (月) (1日間)	
	開催場所	神奈川県 川崎市 川崎球場	
	参加要件	東西日本大会 上位2チーム (小学生低学年、中学生女子は1チーム)	
	参加人数	約350人	
	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・大会はトーナメント制で行った。(全18試合) ・大会運営は2日間を、役員1名、スタッフ8名の外、審判員35名及び委託会社の協力で行った。 ・大会の広報は、プログラムを作成し、ホームページに掲載 また川崎市からニュースリリースを発信した ・各カテゴリー競技成績上位1チームを表彰 ・大会実施後に、大会結果をホームページに掲載 	
	○事業の第三者への委任(事務委託等)の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
活動の成果	<p>フラッグフットボールの日本大会を初めて、市区町村(川崎市)と共催して開催することができたことは本競技の新たな歴史の1ページとなった。</p> <p>同市共催にて開催したことで、エキシビジョンマッチなどを通して、多くの川崎市内の小学生及びその保護者とともに大会を開催することができた。</p> <p>全国の子選参加チーム数は全6カテゴリー合計で234チームであり、これは昨年度の222チームを僅かながらも上回るものとすることができた。</p> <p>多くのチームがこの決勝大会に憧れを持ち、本大会に参加したいと願ったことが明確に証明された。</p>		
活動に対する評価	<p>大会の開催にあたり、予定していた試合、運営は全てにおいて実施することができた。特に主要会場の他に予備会場を川崎市との提携により、無償にて確保できたことで出場全チームのウォーミングアップの場所も準備され、極めてスムーズな運営となった。</p> <p>開催時期を冬に移したことで、小学生から大人までが集うことができる広さの会場を1年前から確保することができ、1日のみで大会を実施できたことが、開催経費の軽減にもつながった。</p> <p>エキシビジョンの形で、同時開催された川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムカップ(川崎市主催)では、学校授業でフラッグフットボールを体育として経験した小学生が、競技として行うフラッグフットボールに出会う機会を創出することとなった。次年度においても川崎市と協業して当大会を実施予定である。</p>		
収支計算書	(収入) (単位:円)		
	科目	金額	備考
	基金助成金	1,066,000	スポーツ振興基金助成
	参加者負担金	156,500	参加費
	自己負担金	965,406	協会負担金
	合計	2,187,906	
	(支出) (単位:円)		
	科目	金額	備考
	諸謝金	335,000	運営及び審判謝礼金
	旅費	294,914	運営及び審判旅費交通費
	借料及び損料	189,000	会場借料
	印刷製本費	64,930	プログラム印刷費
	雑役務費	1,256,377	会場演出費など
その他	47,685	保険代など	
合計	2,187,906		